

2023年秋ver 作業を基盤に我々の健康と幸福を考える

全5回 シリーズ 「作業的写真」プロジェクト

オンライン研修会 写真と会話で作業的存在を学ぶ

あなた自身を**作業的存在**として理解する
実践中心の全5回シリーズ!

基本的な講義もありますが

2回目以降の方は3000円

参加費
5000円

先着
10名

実践：写真を使って自分の作業について話す、聞くに集中する
作業の視点を身につけることが目標です **全5回の参加をお願いします**

小田原 悦子 氏

講師

作業科学発祥の地、南カリフォルニア大学作業科学作業療法学部にて修士・博士号を取得。2008年から聖隷クリストファー大学作業療法学科にて教授として勤務後、2018年退職。日本作業科学研究会元理事、現在は国際交流班・研究推進班担当、元ISOS(国際作業科学研究会)理事。



日程

10/14(土)

10/28(土)

11/18(土)

12/2(土)

12/23(土)

時間はすべて
午前10～12時
(受付:9:45-)

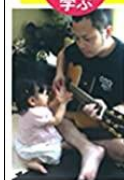
この書籍を使って
研修会は進みます

作業を基盤に、
我々の健康と幸福を考える

「作業的写真」
プロジェクトとは

小田原悦子
ODAWARA ETSUKO

写真と
会話で
学ぶ



作業科学・
作業療法への
新しい一歩

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

作業療法士のための
実践的アプローチ

申し込み
お問合せ先

右記のQRコードからお申し込み下さい。読み取れない方は、以下までお問い合わせください。

お問合せ先：nra20749@gmail.com（中塚まで）



後援：日本作業科学研究会

www.jssso.jp

「作業的写真」プロジェクト オンライン研修会では
講義だけでなく、参加者が持ちよった作業の写真に
ついて語りながら、作業的存在の理解を深めます。

以下はこれまでの
研修会やワーク
ショップで寄せられ
た感想の一部です

作業科学を学ぶことを通して、作業と人の関係性がはっきりしてきました。日常の作業の大切さがわかってきました。作業療法士としては、なんで自分が作業に関わっているのかがわかってきました。



ワークショップは最初緊張しましたが、参加して純粋に楽しく、面白かったです。作業の形態・機能・意味を考えるという新しい作業の見方を知れました。人をいろんな層から考えることが出来るようになり、作業療法をより好きになれました。



研修内で実際にワークをしましたが、以前にも1度行い、本も読んでいたのに、作業の機能や意味がすぐに書き出せず、『理解したつもり』になっていたことが分かりました。



作業療法士の同僚の悩みにも、自分の言葉でコメントを返してあげられるようになったのには、自分でも驚いています。



ワークショップで作業の見方を聞き、語り、実践の中で理解が深まりました。ただ講義を聞くだけでは得られない、自分の実感を伴う学びが得られました。作業に興味があって参加しましたが、作業は想像以上に奥が深いし、作業している人を理解することの面白さとむずかしさを実感しました。



書籍『作業的写真プロジェクト』序文より

小田原博士は、この本を説明の出発点として使うことによって、作業科学と作業療法がどのように作業を通して健康の増進、維持、回復に貢献するかを理解するプロセスに重要でユニークな貢献を果たしています。

南カリフォルニア大学名誉教授 Dr.Ruth Zemke

- ・作業的存在について学びを深めたい方
- ・作業療法の実践に作業的存在の視点を取り入れたい方は、
ぜひご参加下さい!